

「未来エネルギーシステムに関する対話シンポジウム： 実装可能なエネルギーシステムの構築にむけて」

【日 時】 平成 23 年 12 月 10 日(土) 13:00-17:00

【会 場】 東京工業大学 大岡山キャンパス くらまえホール
(〒152-0033 東京都目黒区大岡山 2 丁目 12-1 東工大蔵前会館 1 階)
<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access>

プログラム

- 12:30 受付開始
12:50 ご挨拶
- 13:00-14:00 **基調講演** 「日本「再創造」—これからのエネルギー戦略—」
小宮山宏氏(三菱総合研究所 理事長・プラチナ構想ネットワーク 会長・東京大学 総長顧問)
- 14:00-14:40 **招待講演** 「社会セキュリティと低炭素を両立するエネルギーシステムの地域デザイン」中田俊彦氏(東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻 教授・日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 JSME 低炭素社会をめざすエネルギーシステムデザイン研究会主査)
- 14:40-14:50 休憩
- 14:50-15:20 報告 1 「我が国の未来エネルギーシステム構築への取り組み」加藤之貴(東京工業大学原子炉工学研究所 准教授、RFe11-T1 研究代表)
- 15:20-15:50 報告 2 「持続可能な熱・電力需要の将来」菊池康紀(東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 助教)
- 15:50-16:20 報告 3 「電力供給の低炭素化に向けた道筋」古山通久(九州大学稲盛フロンティア研究センター／カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 教授)
- 16:30-17:00 対話(総合討論)



エネルギー需給構造が大きく変動している今、エネルギーに関する将来展望を得るために本シンポジウムを開催いたします。実装可能なキーワードに工学的視点から将来のエネルギーシステムの構築に向けての講演と研究報告を行います。皆様のご来訪を大歓迎いたします。なお、本企画は環境省 平成 23 年度環境研究総合推進費「実装可能な技術による我が国の未来エネルギーシステムの構築(RFe11-T1)」の支援を受けて開催されます。

【後援】化学工学会 【協賛】プラチナ構想ネットワーク、石油学会、日本機械学会動力エネルギーシステム部門、東京工業大学 環境エネルギー機構; G-COE プログラム「エネルギー学理の多角的学術融合」、化学工学会 反応工学部会; 材料界面部会; エネルギー部会

【定 員】 300 名(先着順)

【参加方法】 参加申込は電子メールにて ryoko@nr.titech.ac.jp 宛にご氏名とフリガナ、ご所属、電子メールアドレス、を表題「未来エネルギー」として 11 月 30 日(水)までにご連絡願います。席に余裕がある場合のみ当日の現地申込を受付けます(ご氏名、ご所属を記載願います)。なお、頂いた個人情報は本会議以外には用いません。

【参加費】 無料

【お問合せ】 東京工業大学原子炉工学研究所加藤研究室 RFe11-T1 事務局、山崎、ryoko@nr.titech.ac.jp



会場案内

くらまえホール

東京工業大学 大岡山キャンパス 東工大蔵前会館 1階



MAP

●大岡山キャンパス 東京急行大井町線・目黒線 (大岡山駅下車徒歩1分)

